

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信



ロータリー：
変化をもたらす



| 国際ロータリー 第2570地区 (埼玉西北部) | vol.9

Rotary International District 2570

March 2018



2017-2018 年度

3

月号

丸墓山古墳

contents

細井ガバナーメッセージ	p2
R 財団部門 3 回オリエンテーション	p3
RID2660 「地区大会」 報告	p4
第 5 グループ Intercity Meeting	p5
第 4 グループ Intercity Meeting	p6
グループ別職業奉仕セミナー報告	p7
日豪青年相互訪問インバウンド報告	p8
青少年交換第 8 回オリエンテーション	p10
地区国際支援視察報告	p11
入りて学ぶ 地区大会 見所、聞き所	p12

Rotary



「水と衛生月間」に因んで



国際ロータリー第 2570 地区
2017-2018年度 ガバナー
細井 保雄

少しずつ春めいてまいりましたが、会長幹事の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。早いもので今年度も残り 4 ヶ月を残すのみとなり、茂木ガバナー年度へ向けて、会長エレクト研修セミナー（PETS）や地区研修・協議会が開催される頃となりました。皆様のクラブに於きましても、次年度に向けての準備が始まっていることと存じますが、この残された 4 ヶ月間をゴールに向かって最善を尽くして、素晴らしい年度にさせていただきたいと思えます。さて 3 月は「水と衛生月間」です。きれいな水を利用できることは基本的な人権です。しかし世界には、適切な衛生設備が利用できない人が 25 億人と、安全な水が得られない人が 7 億 4800 万人おり、さらに毎日 1400 人の子供が、劣悪な衛生環境と不衛生な水を原因とする病気で命を落としています。国連は 2015 年、環境と気候変動に対応しながら貧困問題と福祉改善に取り組むために、「持続可能な開発目標」を設定しました。目標の 1 つは水と衛生に関する項目で、「すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する」ことを目的としています。ロータリーでも、井戸や雨水貯水システムの設置、水設備管理の研修、疾病予防のための水、設備の提供など、水関連の多くの活動が実施されています。

ロータリー財団は、地元や海外でのプロジェクトや

活動のための補助金を提供することで、世界に変化をもたらしています。地域社会が自力で水と衛生を改善し、資金を集め、維持するための包括的プロジェクトを支援しています。安全な水と衛生の大切さについて教育しています。水と衛生の分野の専門家を育成しています。世界中で質の高い水、衛生プロジェクトを実施するための手段とリソースを提供しています。24 ドルが 1 人に安全な水を提供するのに必要なコストです。2300 万人がロータリー活動によって安全な水が利用できるようになりました。2100 万人がロータリー活動によって衛生設備が利用できるようになりました。ロータリーは 2030 年に安全な水と衛生設備をすべての人が利用できるよう、目標を掲げました。会員の皆様には、財団補助金を活用しながら人道的奉仕活動にチャレンジして頂ければと思います。

3 月 13 日は世界最初のローターアクトクラブが認証された日となっています。1993 年 RI はローターアクト創立 25 周年を記念して、この 3 月 13 日を含む 1 週間を「世界ローターアクト週間」（World Rotaract Week）と決めました。この 1 週間には世界中のローターアクターやロータリアンによって記念行事やプロジェクトが行なわれ、ローターアクトクラブと提唱ロータリークラブが協力して、地域社会でローターアクトを推進する絶好の機会となります。18～30 歳の青年男女が海外や地域での奉仕活動を行なっております。日本では 1968 年 6 月に当第 2570 地区に国際商科大学ローターアクトクラブ（現川越ローターアクトクラブ）が日本で初めて創立されました。現在、世界では約 7 千のローターアクトクラブあり、17 万人の会員数です。昨年 4 月 8 日、当地区で城西大学ローターアクトクラブの認証伝達式が行なわれ当地区では、2 クラブとなりました。私たちは、ローターアクトクラブを、横からそっと支え、応援してまいりたいと思えます。

2018～2019年度 派遣ロータリー財団奨学候補生 第3回オリエンテーション

ローターリー財団部門委員長 茂木 聡 (本庄)



当地区において奨学生に対し年間5回のオリエンテーションを課しております。そして第3回目は恒例により、RI2770 地区との合同で行っております。今回は 2770 地区の主幹により大宮ソニックシティー会議室で開催されました。当地区からは細井保雄ガバナーにもご出席を賜り総勢25名の関係者が出席致しました。2770 地区は3名、当地区からは2名の奨学候補生は「自己紹介と留学して実現したいこと」をスピーチテーマに留学先言語を使って発表し、その後の質疑応答にしっかりと答えていました。本年度はめずらしく全員グローバル補助金を利用しての留学でしかもみな男性で、そのうち4名が医療関連を専攻する奨学候補生です。

当地区の奨学候補生である小谷野翔太さんは、英国リバプール大学熱帯医学大学院で感染症・公衆衛生・人道支援の専門性を身につけて、将来は世界の方々に奉仕がしたいとスピーチし、三戸拓実さんは英国ロンドン大学教育研究所で教育開発政策を学び、将来は国際機関で働き途上国の教育機関のガバナンスを向上させ、特に教育という人権を享受することのできない子供たちの為に役立ちたいとスピーチをしました。二人ともオリエンテーションを重ねるごとに成長し、私たちロータリアンの期待に答えてくれております。

このようなロータリー財団奨学候補生を海外に留学生とし派遣できるのも、地区内のロータリアンの皆さまによるロータリー財団への寄付がそれを可能にしています。引き続き皆さま方のロータリー財団へのご理解ご協力をお願い申し上げます。

決議案提案について

決議案とは、組織規定文書に記載されている事柄の範囲外で、RI 理事会又はロータリー財団管理委員会による決定を求めるものです。

又決議案は、地域的または運営的な事柄に関するものより、ロータリー世界に影響を与えるものが理想的とされます。

決議審議会は、毎年オンラインで開催され、決議案への投票が行われます。投票は地区規定審議会代表委員が行う

クラブからの提案

クラブ理事会が文案を作成し、クラブの承認を得る

前記を地区へ提出する

地区は、地区大会又は地区立法案検討会若しくは郵便投票等で各クラブの承認を得る

上記手続きで承認を得たものをガバナーが証明し、2018年6月30日迄にオンラインフォームでRIへ提出する。

地区からの提案

ガバナー若しくは地区規定審議会代表委員が発案し、上記と同様に地区内各クラブの承認を得てRIへ提出する。

地区規程審議会代表委員 鈴木秀憲 (吹上)

決議案提案について

(マイロータリー⇒ラーニング&参考資料⇒ロータリーについて⇒方針と手続⇒審議会)

国際ロータリー 第2660地区 「地区大会」



会長代理にパストガバナー加藤玄静氏 ご夫妻派遣される

加藤玄静 PG に RID2660 地区大会報告をご寄稿いただきました

2017年～18年の第2660地区(大阪北)「地区大会」が、昨年11月10～11日に開催されました。会員数3,691名のマンモス地区であり、地区内大阪ロータリークラブは、日本では東京ロータリークラブに次ぎ創立二番目の長い歴史があります。

細井保雄ガバナーの同期片山 勉ガバナーのご指導の下、素晴らしい地区大会でありました。プログラムは勿論の事、会場設営、心の籠った御もてなしには唯唯感動の二日間でありました。

大会一日目に行われました分科会では、「会長・幹事・一般部門」、「国際奉仕、青少年部門・一般部門」に分かれ白熱した討議が交わされました。同時に「家族の集い」では、ハーブ研究家ベニシア・スタンリー・スミスさんの講演、この方はイギリスの皇族の出であります。

RI 会長代理晩餐会は「宮川彬良&ダイナマイトしゃかりきサーカス」の歌とおしゃべり、食い倒れの大阪らしくメニューは御馳走の山、会員との交流も和気あいあい時間の経つのを忘れるほどの楽しさでありました。

大会二日目は NHK 大阪ホールに会場を移し、ガバナー挨拶をはじめ各表彰、来賓挨拶は大阪府知事松井一郎氏のビデオメッセージ。特別講演は、「未来へ 人類と人工知能」と題して、NHK 解説委員室山哲也氏の熱意溢れる話で、「これから、私たちは、どう生きていくのか」と投げかけられました。

会長代理としての使命は重大であり、まず RI 会長の方針、国際ロータリーの現況報告はパワーポイントを使用、会長幹事の役割は小冊子を配布、歓迎晩餐会、R 財団・R 米山の顕彰者昼食会での挨拶、最後に地区大会の講評と二日間殆ど空き時間は無く、名刺交換で新しい友は増えるばかりでした。

尚、歓迎晩餐会ではサプライズがあり、片山 勉ガバナーに誕生祝の花束が贈呈され、ガバナーご夫妻の喜びようは今でも思い出されます。

昨年4月には第2650地区(福井・京都・滋賀・奈良・・・会員数4,846名)の地区大会に会長代理として派遣されましたが、ロータリーライフの中で大変貴重な、思い出深い経験でした。派遣を指名下さいました RI 会長イアン H.S. ライズリーご夫妻には深く感謝をしております。

地区の心遣いとして記念品はバカラの馬の置物、実行委員会の心の籠った手作りのアルバム、ちょうど金婚式にあたりましたので素敵なプレゼントまで頂き、この上ない喜びと感謝でありました。

忘れてはいけない事は、不慣れな私達の為にエイド役として同期ガバナー大谷 透、玲子様御夫妻には誠心誠意お気遣いを賜り、無事役目を果たす事が出来ました。改めてガバナー片山 勉ご夫妻様、大会実行委員長山本武男氏を始め、実行委員会の皆様、陰で色々と資料を提供し細かい連絡をして下さいました事務局の皆様には頭の下がる思いであります。

ガバナー片山 勉氏、会長竹内定夫氏、副実行委員長中許忠和氏、代表幹事塩谷眞治氏が挨拶の為上京の節に、当地区からガバナー細井保雄氏、本庄クラブから会長澁澤健司氏、会長ノミニー茂木 聡氏の同席を賜り、特に茂木 聡氏には大会にセクレタリーとして随員として頂き大変お世話になり、ロータリーの友情を感じました。

ガバナー片山 勉氏は、本年度当地区の「地区大会」に参加される予定であります。

国際ロータリー
第 2570 地区
第 5 グループ

2017～2018 年度 「インターシティミーティング」を終えて

第 5 グループ ガバナー補佐 **高野 勝良**

第 5 グループ 加須 RC 会長 **齊藤 武治**



第 5 グループ インターシティミーティングを 2 月 11 日 (日) 加須市内むさし村のさくらホールで開催しました。数日前から危ぶまれた天候も、当日は好天に恵まれ、3 連休の中日、参加への影響はどうか危惧しましたが、加須市長代理角田守良副市長様、細井保雄ガバナーはじめ、予定した多くの来賓の皆様をお迎えして、10 クラブの多くの会員の皆様が集い盛会裏に開催することができました。



第 1 部の式典では、来賓の皆様にごロータリー活動への理解を深めて頂き、クラブ紹介では高野ガバナー補佐から各クラブの特色を要約、明解なコメント付きの紹介に会員元気に起立の参加表明。続いて第 2 部は、昨年、第 99 回全国高等学校野球選手権大会「夏の甲子園」で県内初の全国制覇で県民を歓喜させ、全国ファンの称賛の的となった、埼玉県待望の偉業達成した「花咲徳栄高等学校」野球部監督の岩井隆先生の「全国制覇 優勝への道のり」体験の講演をして頂きました。



先生のお話は、県大会で優勝して代表になるまで、さらに関東大会を経て甲子園へ出場まで、生徒一人一人の特性や性格の把握や指導の工夫、観衆の多さ、応援歓声への心理的影響、動じない心の根性、大舞台での試合に勝利する為には、「自主的瞬発的判断能力を発揮できる選手」育成に苦心した体験など、私達日常の活



動に活用できる有益な内容の講演を聞くことができました。

第三部の懇親会では市の観光大使であります篠塚裕美子さんと中里吉加さんのマリimbaとハープの演奏を堪能して頂き、笑顔溢れる、和やかな交流と親睦を深めることができました。

各クラブの皆様のご協力に感謝申し上げます。

**国際ロータリー
第 2570 地区
第 4 グループ**

2017～2018 年度 「インターシティミーティング」を終えて

第 4 グループ ガバナー補佐 **向井 正義**
第 4 グループ 深谷東 RC 会長 **広瀬 勝俊**

日本の近代産業・近代経済の生みの親であります渋沢栄一翁の生誕の地に2570地区第4グループのロータリアンが集結致しました。

午後2時点鐘に、深谷市長小島進様、国際ロータリー第2570地区ガバナー細井保雄様をはじめ沢山の御来賓の方々、そして第4グループの10のクラブの皆様にお越し戴きまして、開催できますことに感謝申し上げます。

IM を開催するにあたり、当深谷東ロータリークラブにおきましては実行委員会を立上げ、鶴養実行委員長を中心に取組を重ねてまいりました。

第1部 式典 第2部協議会と基調講演を予定し、第3部は楽しい懇親会を企画させて戴きました。

さて、国際ロータリーは世界3万5千以上のクラブ数を誇り、120万人のロータリアンが大きな目標の1つである世界平和に向かって、数々の取組を行ってきました。

5大奉仕に代表されるような事業を行いつつ、地域経済にも大きく貢献して参りました。それが、世界を変える行動人と言われる所以です。

1905年にポールハリスがシカゴロータリークラブを作り113年が経過しました。

長い歴史の中で、時が変わり、人が変わり、環境が変わり、様々な要因が変化してきた中で、<変えてはいけぬもの、変えなければならぬもの>が今、ロータリークラブ運営に課せられた課題ではないでしょうか。変えてはいけぬ信念と変えなければいけぬ勇気を持つことです。

長い歴史の中の今は、大きな曲がり角に来ていると思いま





す。歴史の遺物の中では、今後のクラブ運営は窮地に立たされるでしょう。新しい世界に踏み出すのは、勇気と決断が必要ですが、今やらなければ永遠にその時は巡って来ないでしょう。

3年後、5年後、10年後の我がクラブの将来像(元気なクラブ運営ができるクラブ・沢山の仲間作りができるクラブ・楽しいクラブ・等々)を想像して見てください。

願えば叶います、一步を踏み出す行動が必要です、篤い思いを仲間に語って下さい、地域の人たちに伝えてください。行動に移しましょう、実践が、私たちのクラブの未来像への責務なのです。

本年度第4グループのテーマは『夢を繋ぐ』でございます。

第2部協議会では、第4グループ、11のクラブの会長が自分のクラブの5年後を語って戴きました。5年後の姿が楽しみです。

本日の基調講演は東京御苑ロータリークラブの創立会長であります黒岩智行様に講演を御依頼致しましたところ、快くお引き受け戴きました。黒岩智行様の講演の演題は『ロータリークラブの創立から増強そしてこれからロータリークラブの目指すもの』でございました。

200名クラブを目指す黒岩さまの講演は、まさに第4グループのテーマである『夢を繋ぐ』に合致しているかと思えます。

講師黒岩様は東京御苑ロータリークラブ5周年には330名を目指しておられます。

夢を繋ぎましょう、きっと素晴らしいクラブへの道が開かれるでしょう。このIMが将来の誇れる我がクラブへのステップになってくれれば幸いです。

グループ別職業奉仕セミナー報告

職業奉仕部門担当副幹事 田邊 弘司 (行田さくら)



第5グループ 2017.11.16

グループ別職業奉仕セミナーが 2017年11月16日から2018年1月17日までの間で、各地区ごとに5回開催されました。各クラブの職業奉仕委員長が参加し、ロータリーの変遷およびロータリー活動と職業奉仕の理念の歴史を武田部門委員長の解説をもとに、討議を行いました。

おのおの職業は異なりますが、仕事の目標は自分のためだけでなく、他人に利益をもたらすことこそが、成功をもたらすという価値観が共有されている語らいの場でありました。



第4グループ 2017.11.21



第3グループ 2017.11.28



第2グループ 2017.12.4



第1グループ 2018.1.17



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2570
Youth Group Exchange Japan & Australia



日豪青年相互訪問派遣団



国際奉仕部門国際交流委員会

日豪青年相互訪問団

AJYCE42期豪チームインバウンドの記録

国際交流委員会 林 康雄 (志木)

1月21日(日)この時はまだ誰も予想もしていないなかった極寒の地となる埼玉へ成田空港からチャーターしたバスで西豪州チーム12名が到着した。その日の夜は恒例のウェルカムパーティーが川越市で開催され、豪チームは全員日本語で自己紹介を行った。ある青年が「ご清聴ありがとうございました」と締めくくった時は会場がどっと沸いた。

翌22日(月)太田市のスバル自動車工場の見学を終えた頃から降り出した雪によって各ホストファミリー宅への帰途に長時間を要したが、数時間の車内は、日本チームと豪州チームが相互に打ち解けるのに良い時間でもあった。

23日(火)東京浅草で草津白根の噴火を知る。豪州チームが楽しみにしているスキーツアーの目的地だ。しかし、若者は仲良くなるのが早い。英語のジョークが飛び交う芝増上寺の宿坊泊。翌24日(水)は八角部屋の朝稽古を見学し草津の状況を時折チェックしながら、首相官邸と国会議事堂を訪問。26日(金)は大宮の鉄道博物館と盆栽美術館へ入



館し、翌27日(土)若者達は東京ディズニーランドへ繰り出していった。

安全を考慮し29日(月)から31日(水)の草津スキーツアーは行程を少し変更し、世界遺産となった富岡製糸場を見学し、草津ではスキー場へ行かず湯畑などを巡り、帰途に北軽井沢で数時間のスキー体験の時間を設けるプログラムへ変更した。

2月1日(木)は立教大学新座キャンパス内でテーマを与えて大学生と英語でワークショップを行った。同日夕刻、全ホストファミリーが集いフェアウェルパーティー。若い団員とホストファミリーと委員会が一体となって豪州チームを迎えた2週間だった。



第42期 オーストラリア青年団員の2週間 倉上 真伸

今回のプログラムを始めるにあたって、我々日本団員は躍動感であふれこれから先の2週間の待ち遠しさ、そして不安や緊張感もありました。私の家族は言語の壁や文化水準の違いなどを心配していましたが、この短い2週間で沢山の文化、考え方の違いなどを学び、国際化と国際理解に貢献出来、とても貴重な経験になりました。

まず初めに、ウェルカムパーティーを主催してもらったことをきっかけにお互いを少しずつ知り合えたことで異文化交流の楽しさを学びました。豪団員の方々は一生懸命に日本語で自己紹介をし、お互いを理解しあおうとしたことは皆感銘を受けました。さらに阿波踊りを鑑賞し、皆で踊りあったことで、より交流の機会が増えお互いを知り合う

とても貴重な日になりました。

スバル自動車工場見学では、日本はなぜこんなにも効率的なのかと興味津々でした。午後はいよいよ雪で予定が変更しましたが、初めて降っている雪を見たとき、にいった様子でした。その他、都心に行き、ホストファミリーと一緒に過ごしたりして、あっという間に時間が過ぎてしまいました。皆日本の文化を沢山経験出来たと満足していました。特にお寺に宿泊したり、草津観光や温泉、軽井沢でのスキーはとても思い出に残った様子でした。最後の別れではお互いにハグをし、別れる悲しさやまた三月に会える喜び一杯で去って行きました。

青少年交換委員会 第8回 オリエンテーション

青少年交換委員長 吉田 真人 (深谷)



今回のオリエンテーションでは、深谷市で渋沢栄一さんについて学ぶとともに、瀧宮神社で行われた節分祭に参加しました。

渋沢栄一さんについては、私が中学生の頃に渋沢栄一好きの父に連れられ一度訪れたことがありました。ですが、その時は博物館しか訪れていませんでしたので、今回はたくさん回れてよかったです。渋沢栄一さんに関する場所を実際に訪れ、ボランティアの方々が分かりやすく丁寧に私たちに教えてくれたおかげで多くのことを知ることができました。特に、私は五円玉の特徴について興味を持ちました。五円玉は、500円玉や100円玉、50円玉、10円玉、1円玉と違って数字が漢数字で書かれています。また、渋沢栄一さんが日本のお金を統一し、最初に作られたのが五円玉だったそうです。ですが当時の日本は、敗戦後だったため資源も少なくその五円玉は、鉄砲のくずで作られたそうです。当時はまだ真ん中に穴は、開いていませんでした。それがやがて現在使われている五円玉へとな



ていきました。

今回 渋沢栄一さんについて広く浅く学んだと思います。日本のお金についても知ることができたので次にあるプレゼンテーションでより詳しく調べていきたいなと思います。

次に節分祭についてです。私の家では、2月3日に恵方巻を食べ家の玄関のところで豆まきを毎年行います。神社には行きません。ですので、今回はほんとうに貴重な体験だったと思います。ありがとうございました。

2月3日は節分です。インバウンドの学生は、RI2770 地区と合同でスキーに菅平、アウトバウンドは埼玉県の実生偉人の一人、渋沢栄一翁の勉強で、渋沢栄一記念館・中ん家・誠之堂・清風亭・尾高惇忠生家を見学し研修してまいりました。それぞれ説明を受け、皆渋沢栄一について、深く学べたことと思います。その後、深谷市瀧宮神社において、インバウンドは和紙でつくった服を特別に着せていただき、豆まきを行いました。今までにない体験ができたことと思います。留学した際に、日本文化の紹介に役立てることができるとと思います。又参加者の感想がありますので、一部ですが紹介いたします。



和紙でできた服を着て節分祭を行いました。そして私たちが節分祭に参加し豆まきをする時、多くの方々がこちら側に向かって投げ

てきました。その時、私

に向かって「鬼は外」と豆をぶつけられました。私は、鬼なのでしょうか。

私は、日本ってたくさんの行事があって、それぞれ深い意味があり、とても興味深くて素敵で素晴らしく、礼儀がありとても良い国だと思いました。プレゼンテーションで日本のことを調べたり、こういったオリエンテーションの機会に日本の文化を体験したり、私は前よりも日本のことが好きになりました。この気持ちを忘れずに今後も過ごしていきたいと思います。この素晴らしい文化をいろんな国の方に伝えていきたいです。また、瀧宮神社の神主さんがおっしゃっていたことを忘れないようにします。

今回のオリエンテーションも貴重な体験をさせていただきありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。

今田 光咲





地区国際支援 視察報告

RI2570 地区国際奉仕部門国際支援委員会
委員長 田島 博夫 (行田さくら)

2014年度(平成26年)より開始されました支援金拠出国への視察も今年で3か国目になりました。ミャンマー連邦共和国(2014年11月)を皮切りに、フィリピン(2015年11月)、タイ王国(2017年12月)と現地視察をしまりました。

タイの経済は、2016年度にGDPも\$5,902/1人当たり(参考:日本\$38,882)までになっており、教育水準もかなり上がってきています。しかし、衛生環境の面ではまだまだ遅れており、上水道の完備はされていますが、水質は問題で、日本のようなわけにはいきません。飲料水のろ過装置は必需品です。2009年から設置事業が始まり、タイ全土では20数%(正確なところまでは不明)設置が進んでいるようです。いずれも同じシステムの機器を使っており、当地区だけでなく日本の他地区および、世界各地のロータリーが支援をしています。設置された機器は、フィルター交換等のメンテナンスを各小学校でする形で定着しており、ろ過装置設置から維持管理の仕組みが出来上がっています。

都市部は設備が充実しており、教育支援の教材や設備に関しては支援の必要性は低いと感じます。地方の過疎部はいずれの国も同様に支援が必要かと推測します。

ミャンマーの衛生環境はかなり劣悪な状態で、我々が訪問した小学校は(ヤンゴン市内から車で約60分の立地条件)、素焼きのカメに雨水をためて飲料水に用いているような状態でした。ミャンマーもろ過装置の設

置が急務と思いますが、設置業者やメンテナンス関係の維持コストや部品調達ができていけるか不安が残ります。せめて、雨水でなく、井戸水を利用した形にしてあげることが急務と感じます。教育環境は公立の小学校はあるものの授業料が高額なために通わせられない家庭が多く、寺子屋学校に多くの子供たちが通っています。僧侶たちが運営費用の捻出をするために托鉢をしたり、親や支援団体に頼るのが実状です。

フィリピンは2013年11月の台風によるレイテ島高潮被害時にRID2570より災害支援金を送りました。その後の復興状況を視察にレイテ島の沿岸部を訪問しました。世界各国から支援が届いているはずが、災害の爪痕があらこちらに残っており、復興が順調に行われているかは確認できませんでした。とりあえず当地区からの支援金を使って復興したという生活支援の為の農作物の作業施設を見学しましたが、そもそも、ココナツ栽培が主な産業だったところですが、小規模な農場に数種類の野菜が栽培されていました。「ここでは日本がハウス栽培で作っている野菜が通年できる。やがては日本にも輸出ができるようになる」とのことですが、量産には程遠い感じがし、可能性は望めないと感じました。教育支援に関してはルソン島北部のバギオにあるサイエンススクールを見学し、スカラーシッププログラムの締結をしまりました。

いずれの国も、日本からの支援金は施設の充実ではなく、種を蒔くような活動に支援すべきと感じました。



国際ロータリー第2570地区 (埼玉西北部)
Rotary International District 2570

地区大会 見所、聞き所

RI2570 地区大会実行委員会 委員長
矢澤 大和 (行田さくら)

大会テーマ 「集おう・学ぼう・楽しもう」

「集おう・学ぼう・楽しもう」のローガンの下、4月7・8日開催の地区大会の見所、聞き所を紹介します。

初日4月7日は、会場が昨年度初日と同じく、ホテルガーデンパレス(熊谷市)で開催いたします。

地区指導者育成セミナーでは、田中正則RI第2ゾーンロータリーコーディネーターから「戦略計画とクラブの活性化」という演題でご講演をいただきます。

RI会長代理井原様ご夫妻歓迎晩餐会の第一部は、スターダストレビューのリーダーでボーカルの根本要さんの歌と軽妙な語りにご期待ください。また、晩餐会の料理も試食を済ませ、万全を期しています。

2日目4月8日は行田市産業文化会館に会場を移し、午前10時点鐘で式典が始まります。会場前の広場では、「ロータリーフェスタ」と銘打ち地元物産の販売、TBS日曜劇場「陸王」の撮影小道具の展示など開催。野外小ステージでは、地元所縁のタレントショー。市民と共にお楽しみください。

午後の特別講演は、徳川宗家第十八代当主徳川恒孝様の「江戸 265年の太平を支えた仕組みと心」と題し、講演をいただきます。徳川家康公直系の凛とした講演をお楽しみください。

合わせまして、TBS日曜劇場「陸王」の監督であります福澤克雄様より「陸王の撮影を通して見た行田」の演題で記念講演をいただきます。なぜエキストラを四万人も動員できたのか、番組制作の責任者としての裏話なども聞けるかもしれません。

時期は前後しますが、3月28日(水)、鴻巣カントリークラブで「ポリオ撲滅地区大会記念チャリティーゴルフ大会」を開催いたします。まだ空きがあるかもしれません。ご希望の方は、とりあえず地区大会事務局までご連絡ください。

4月7・8日の地区大会は、行田さくらRC、コ・ホストの行田RC、吹上RC、3クラブ挙げて皆様のご参加をお待ちしております。

Rotary



ロータリー：
変化をもたらす

表彰 財団表彰



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
清水 良一 (3回目)
(鶴ヶ島)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
松崎 峰夫 (2回目)
(鶴ヶ島)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
中野 俊明 (2回目)
(川越中央)



ポール・ハリス・フェロー
齋藤 弘一
(川越中央)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
菱沢 利行
(熊谷南)

表彰 財団表彰



ベネファクター
大畑 茂
(朝霞)



ポール・ハリス・フェロー
山口 和範
(東松山)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
茂木 正 (4回目)
(本庄)



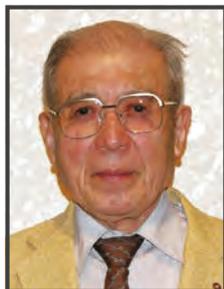
米山功労者 (14回目)
馬場 常正
(川越)



米山功労者 (7回目)
石井 照典
(川越)

米山表彰

訃報



小川 正夫様(川越)

2018年2月2日、ご逝去されました。
謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

享年 94 歳

ロータリー歴：

昭和 57 年 12 月 21 日入会 (在籍 36 年)

- ・ 1996-1997 年度 川越ロータリークラブ会長
- ・ 2002-2003 年度 地区ロータリーの友委員
- ・ マルチプルポールハリスフェロー、米山功労者、ベネファクター

米山表彰



米山功労者 (6回目)
岩堀 和久
(川越)



米山功労者 (5回目)
相原 茂吉
(川越)

米山表彰



米山功労者 (4回目)
片山 幸雄
(川越)



米山功労者 (3回目)
坂口 孝
(川越)



米山功労者 (1回目)
堀越 孝
(川越)



米山功労者 (5回目)
宮根 健治
(鶴ヶ島)



米山功労者 (1回目)
木村 好伸
(鶴ヶ島)

表彰 財団表彰



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
浅田 進
(本庄南)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
飯塚 能成
(本庄南)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
堀川 明
(本庄南)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
村田 貴紀
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
奈良橋 秋夫
(本庄南)

表彰 財団表彰



ポール・ハリス・フェロー
戸谷 充宏
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
浅見 理紗
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
野原 章司
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
堀口 孝利
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
長沼 章
(本庄南)

表彰 財団表彰



ポール・ハリス・フェロー
高橋 茂雄
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
栗田 文治
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
河原 淳
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
山田 勝治
(本庄南)



ポール・ハリス・フェロー
日向 秀一
(本庄南)

表彰 財団表彰



メジャードナー
池袋 賢一
(川越)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
石井 照典
(川越)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
今泉 博
(川越)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
廣澤 光昭
(川越)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
内野 麒一 (3回目)
(鶴ヶ島)



新井 孝敏

(所沢西)

(有)新井設備工業
代表取締役

紹介者：本橋 源太郎
[2018.1.30 入会]



木下 精基

(所沢西)

(株)木下商興
代表取締役

紹介者：中 毅志
[2018.1.30 入会]



井川 和豊

(所沢東)

(株)マルテン
代表取締役

紹介者：小寺 勲
[2018.1.25 入会]



森 克己

(新座)

社会保険労務士 モリ事務所
代表取締役

紹介者：本木 英朗
／石原 勇介
[2018.1.18 入会]

1 月 度 出 席 率 お よ び 会 員 数 ・ マ イ ロ ー タ リ ー 登 録 者 数 報 告

クラブ名	例会数	出席率 (%)		会 員 数 (人)								マイローターリー登録者数 (人/率)					
		1月	通算	年初	1月末	1月入会数	1月退会者	本年度入会者	本年度退会者	1月度純増数	本年度純増数	女性会員	1月末登録者	1月末未登録	1月末登録率		
第1グループ																	
川越	3	80.79	76.26	91	92	0	0	2	1	0	1	0	31	59	34.4		
東松山	3	72.10	71.66	26	27	0	0	1	0	0	1	1	5	22	18.5		
小川	3	95.24	88.67	7	8	0	0	1	0	0	1	2	1	7	12.5		
坂戸	3	85.06	84.23	30	30	0	0	0	0	0	0	1	7	24	22.6		
越生毛呂	3	75.60	71.32	16	17	0	0	1	0	0	1	2	3	13	18.8		
川越小江戸	3	76.39	79.94	15	16	0	0	1	0	0	1	1	4	12	25.0		
川越西	3	73.33	72.24	17	15	0	1	0	2	-1	-2	0	7	8	46.7		
鶴ヶ島	3	91.00	87.83	30	31	0	0	1	0	0	1	3	31	0	100.0		
川越中央	4	72.10	77.12	30	29	0	0	1	2	0	-1	0	4	25	13.8		
坂戸さつき	2	64.00	68.45	25	25	0	0	0	0	0	0	4	11	14	44.0		
東松山むさし	2	88.46	86.36	42	42	0	0	0	0	0	0	6	8	34	19.0		
合計 (11RC)	32	79.46	78.55	329	332	0	1	8	5	-1	3	20	112	218	33.9		
第2グループ																	
朝霞	3	97.22	96.63	30	29	0	1	0	1	-1	-1	0	8	21	27.6		
志木	3	97.56	93.72	47	47	0	0	0	0	0	0	0	17	30	36.2		
富士見	3	84.33	82.40	45	45	0	0	0	0	0	0	0	23	22	51.1		
新座	4	93.28	84.55	28	28	0	0	0	0	0	0	2	3	25	10.7		
和光	3	71.43	75.73	5	6	0	1	2	1	-1	1	3	3	3	50.0		
朝霞キャロット	3	89.75	91.14	13	13	0	0	0	0	0	0	0	2	11	15.4		
志木柳瀬川	2	94.45	87.07	10	9	0	0	0	1	0	-1	4	1	8	11.1		
新座こぶし	2	88.50	80.21	13	12	0	1	0	1	-1	-1	1	2	10	16.7		
合計 (8RC)	23	89.57	86.43	191	189	0	3	2	4	-3	-2	10	59	130	31.2		
第3グループ																	
入間	3	75.80	76.92	43	44	0	0	1	0	0	1	2	11	33	25.0		
所沢	3	69.29	72.37	57	59	0	0	3	1	0	2	4	8	51	13.6		
飯能	3	93.60	92.64	57	57	0	0	0	0	0	0	0	3	54	5.3		
新所沢	3	87.52	92.15	20	20	0	1	1	1	-1	0	1	4	16	20.0		
日高	3	72.91	76.21	18	18	0	0	0	0	0	0	2	9	9	50.0		
所沢西	3	87.40	92.28	28	29	0	0	2	1	0	1	3	7	22	24.1		
新狭山	3	60.14	74.97	16	17	0	2	3	2	-2	1	0	7	10	41.2		
所沢東	3	92.19	84.83	41	40	0	1	1	2	-1	-1	2	5	36	12.2		
入間南	3	85.13	76.00	42	41	0	1	1	2	-1	-1	0	13	26	33.3		
所沢中央	3	93.00	94.73	22	25	0	0	4	1	0	3	2	2	23	8.0		
狭山中央	4	84.57	90.41	32	30	0	2	0	2	-2	-2	6	6	24	20.0		
合計 (11RC)	34	81.96	83.96	376	380	0	7	16	12	-7	4	22	75	304	19.8		
第4グループ																	
深谷	3	78.53	70.85	56	55	0	0	0	1	0	-1	11	9	46	16.4		
本庄	3	67.70	76.39	73	78	0	0	5	0	0	5	5	16	61	20.8		
秩父	3	78.80	76.47	52	52	0	2	3	3	-2	0	1	10	42	19.2		
寄居	3	90.00	90.39	25	25	0	0	0	0	0	0	0	1	24	4.0		
児玉	2	83.33	86.11	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.0		
岡部	3	82.04	84.70	16	16	0	0	0	0	0	0	2	8	8	50.0		
深谷東	4	68.60	64.91	68	64	0	2	0	4	-2	-4	0	6	58	9.4		
川本	3	76.00	78.67	11	11	0	0	0	0	0	0	0	2	9	18.2		
皆野・長瀬	3	61.10	73.62	12	12	0	0	0	0	0	0	0	1	11	8.3		
本庄南	3	66.39	76.07	14	15	0	1	2	1	-1	1	1	15	0	100.0		
深谷ノース	4	91.18	87.26	34	34	0	0	0	0	0	0	1	6	28	17.6		
合計 (11RC)	34	76.70	78.67	364	365	0	5	10	9	-5	1	21	74	290	20.3		
第5グループ																	
熊谷	4	71.28	71.13	90	86	1	2	1	5	-1	-4	3	6	80	7.0		
行田	3	78.70	70.40	65	65	0	1	1	1	-1	0	5	5	60	7.7		
羽生	4	75.55	65.68	46	45	0	0	0	1	0	-1	4	2	43	4.4		
加須	3	79.67	81.15	31	29	0	1	0	2	-1	-2	0	2	27	6.9		
熊谷西	3	69.00	70.33	11	11	0	0	0	0	0	0	0	1	10	9.1		
行田さくら	3	76.20	70.83	50	51	0	0	2	1	0	1	2	26	25	51.0		
熊谷東	3	71.11	71.37	29	30	0	0	1	0	0	1	2	5	25	16.7		
吹上	4	93.10	87.83	11	11	0	0	0	0	0	0	0	7	4	63.6		
熊谷籠原	3	88.09	84.76	25	28	0	0	3	0	0	3	0	5	23	17.9		
熊谷南	3	57.80	53.94	20	19	0	1	0	1	-1	-1	1	5	14	26.3		
合計 (10RC)	33	76.05	72.74	378	375	1	5	8	11	-4	-3	17	64	311	17.1		

総グループの合計 (51RC)

出席率 (%)		上段・51クラブ男性会員数 (人) / 下段・女性会員数								マイローターリー登録者数 (人/率)		
1月	通算	年初	1月末	1月入会数	12月退会者	本年度入会者	本年度退会者	1月度純増数	本年度純増数	1月末登録者数	1月末未登録者数	1月末登録率
80.32	79.84	1551	1551	1	18	38	38	-17	0	384	1253	23.5
		87	90	0	3	6	3	-3	3			
会員数・男女合計		1638	1641	1	21	44	41	-20	3	384	1253	23.5

Schedule

■ 3月・4月のスケジュール

3月

3 土 RLI委員会 DL養成セミナー	国立女性教育会館
3土-17土 日豪青少年相互訪問 日本チーム豪州ホームステイ	オーストラリア・パース
10 土 第2グループ Intercity Meeting	キラリ☆ふじみ
11 日 RID2570 PETS	紫雲閣
11 日 R米山記念奨学部門 奨学生終了式・歓送会	川越・東武ホテル
11 日 青少年奉仕部門 青少年交換留学説明会 (高校生向け)	坂戸市文化施設 オルモ
17 土 ロータリー財団部門 第2回ロータリー財団セミナー 補助金管理セミナー	国立女性教育会館
25 日 第1グループ Intercity Meeting	氷川会館
28 水 RID2570 地区大会チャリティーゴルフ大会	鴻巣カントリークラブ
30金-4/1日 青少年奉仕部門 スプリングキャンプ 3/30~4/1	京都・奈良
31 土 R米山記念奨学部門 新奨学生オリエンテーション	国立女性教育会館

2018年

4月

1 日 R米山記念奨学部門 新奨学生オリエンテーション・カウンセラー会議	国立女性教育会館
7 土 RID2570 地区大会 (1日目)	ホテルガーデンパレス
8 日 RID2570 地区大会 (2日目)	行田市産業文化会館
14 土 ロータリー財団部門 第4回オリエンテーション	坂戸市文化施設 オルモ
22 日 RID2570 地区・研修協議会	早稲田大学所沢キャンパス

表紙写真 さきたま古墳群丸墓山古墳のさくら

さきたま古墳群は5世紀から7世紀に成立した方形の多重の濠を持つ大型の前方後円墳八基、日本で2番めの大きさの円墳を持つ東日本屈指の古墳群です。船でさきたまの津にはいつてきた人達はその威容に驚いたことでしょう。中でも一際、大きくそびえて異彩を放っているのが直径100mの丸墓山古墳です。

なぜ、これほど大きな古墳を作る実力者が前方後円墳を作ることが許されなかったのか？謎の多い古墳です。1月号で紹介した国宝の鉄剣に刻まれた文字とともに東日本の歴史を解明する手掛かりの一つです。

丸墓山古墳の墳丘上山頂のソメイヨシノは5本、満開の時は宙に浮かんでいるかのように見えます。さくらにとって生育環境が良好な状態なので樹勢も盛んで美しい花を咲かせます。

(副幹事 橋本恭一記)

*クビアカツヤカミキリの記事は、ページの都合上掲載しないことになりました。

Rotary International District 2570

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 3月号 vol.9

2018年3月1日発行

月信問い合わせ先：行田さくらロータリークラブ

E-mail s-rotary@tv.g.ne.jp

TEL 048-564-3000



| 国際ロータリー 第2570地区 (埼玉西北部) |

Rotary International District 2570

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町 2-5-14 紫雲閣 3階

TEL 0493-21-2570 / FAX 0493-21-2571

<https://www.rid2570.gr.jp>